

複合交流センターイメージ図



複合交流センターの
基本設計をお知らせします

小諸駅舎併設複合交流センター建設準備委員会の答申、関係各所との調整、ワークショップ等を通して小諸駅及び複合交流センターの基本設計がまとまりました。

駅舎併設複合交流センターは、老朽化した小諸駅と市立小諸図書館を併せて新築するもので跨線橋を含む駅施設のバリアフリー化を始め、図書館を核とした複合交流センターとして生まれ変わります。文化・交流・情報発信機能を備え、駅周辺の活性化を目指します。

基本設計では、活気ある学びと交流の場として、誰でも気軽に立ち寄り利用できる、明るく親しみやすい施設となるよう、平面や外観を構成しています。

新図書館について知りたい！

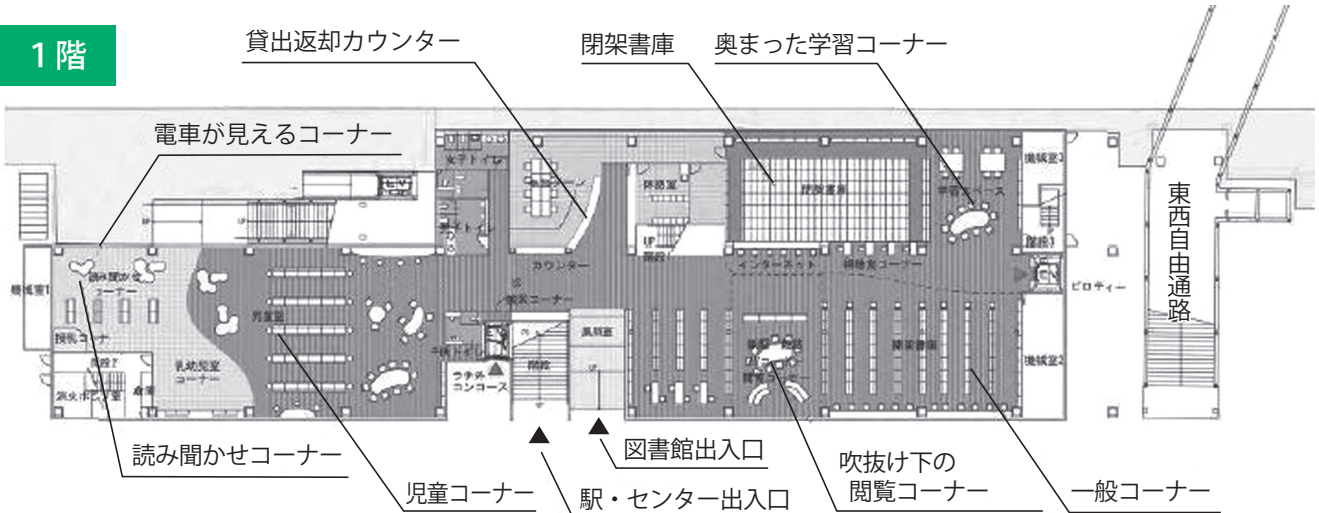
新図書館準備室だより

No.7

み・リン

「み・リン」とは「みんなとリンク」の略で、みんながつながっていくという願いがこめられています

1階



◆新図書館の概要
(今後の実施設計で変更になる場合があります)

- 一般開架：約70,000冊
- 児童開架：約10,000冊
- 閉架書庫：約80,000冊
- 閲覧席数：約140席

子どもトイレ、授乳コーナーあり。

雑誌、新聞などをくつろぎながら読めるコーナー

みんなで作り上げた基本設計です！



2階 (中2階)

